Value Creation Process

価値創造プロセス

日産化学グループは、かつてない転換期の今こそ未来をつくる主体となり、企業理念を事業活動の基盤に、これまで培ってきた技術を活かした代替の利かない「Must-Have」な製品・サービスの提供を通して、人と社会の未来を希望と幸福で満たすことを目指します。

インプット

2024年度

人的資本（単体）

従業員数：2,044名
（研究員数*1：475名）

関連情報「人的資本」P27-30

財務資本

純資産額：2,362億円
総資産額：3,308億円
自己資本比率：70.5%

関連情報「財務資本」P37

知的資本

特許保有数：7,043件
研究開発費：176億円
売上高研究開発費比率：7.0%

関連情報「研究開発」P31-34、「知的財産」P35-36

製造資本

設備投資：176億円
製造拠点
日本：9拠点、海外：3拠点

関連情報「製造資本」P37

社会関係資本

ステークホルダーとの
エンゲージメント

関連情報「社会関係資本」P38

自然資本（単体）

原材料：498,122トン
エネルギー投入量：87.6千kl*2
水資源投入量：3,489千㎥*3

関連情報「自然資本」P38

ビジネスモデル

当社の強み
研究開発力　マーケティング力

コア技術：精密有機合成、生物評価、機能性高分子設計、光制御、微粒子制御

Must-Have
- 社会が求める価値
- 顧客が求める価値

人材育成
研究開発基盤・知的財産
IT・DX
ガバナンス・コンプライアンス・サステナビリティ

持続的な成長を支える事業基盤

関連情報「ビジネスモデルと競争優位性」P25-26

アウトプット

情報通信
- 半導体材料
- ディスプレイ材料
- 光機能性材料

ライフサイエンス
- 農薬
- 動物薬
- 生体材料
- 医薬品（低分子、核酸、ペプチド）

環境エネルギー
- 2次・燃料電池材料
- 次世代太陽電池材料
- CCUS材料

素材・サービス
- 工業薬品
- コロイダルシリカ
- 関係会社

関連情報「製品・サービス紹介」P51-52

アウトカム

財務資本

	2024年度（実績）	2027年度（計画）
売上高	2,514億円	2,930億円
当期純利益	430億円	480億円
売上高営業利益率	22.6%	20%以上
ROE	18.7%	18%以上
配当性向	55.5%	55%以上
総還元性向	82.0%	75%以上

非財務資本

人的資本（単体）

・従業員エンゲージメント
（従業員との対話を重視）
高エンゲージメント者割合*4：16.4%
（2023年度：15.6%）
総合職の研究員比率：37%（2023年度：37%）

知的資本

出願特許件数：415件（2023年度：397件）

製造資本（単体）

生産量：537,608トン（2023年度：479,480トン）

社会関係資本

・ステークホルダーエンゲージメント
（投資家、アナリストとの対話を重視）
・地域コミュニティとの良好な関係維持・促進
（日産ビオパーク 自然観察学習、工場見学会など実施）

自然資本（単体）

事業活動によるGHG排出量：
278千トン-CO_2e（2023年度：285千トン-CO_2e）

企業理念

社会が求める価値を提供し、地球環境の保護、人類の生存と発展に貢献する

- **お客様**：当社コア技術による新たな価値の提供
- **株主・投資家様**：中長期的な企業価値の向上による積極的な還元
- **お取引先様**：公正・公平な取引による良好で発展的な関係の構築
- **従業員**：一人ひとりを尊重し能力を十分に発揮できる職場の実現
- **地域社会**：積極的な社会貢献と地域交流による地域社会発展への貢献
- **地球環境の保護**
- **人類の生存と発展**

*1 人数は概数
*2 原油換算
*3 水投入量－放流水量
（放流水量の算出方法を2025年度より変更）

*4 仕事への熱意や姿勢について外部専門企業作成の従業員アンケートで調査を実施。「自発的行動」や「ポジティブな感情」などに関する質問で28の指標を判定し、エンゲージメントの高さを測定

社会課題（外部環境）　地球環境劣化　気候変動　少子高齢化　労働力不足　食料問題　健康問題